

近年、都市部の地下空間では電気、ガス、上下水道、地下鉄、道路トンネルなど多くのインフラ構造物が埋設されています。このような中、都市部における下水道管路整備は既設の構造物を避ける必要があるため、急曲線・大深度・長距離の推進施工が求められます。合成鋼管は鋼材とコンクリートのハイブリット構造で、これまでのヒューム管に比べ大きな耐力を有しており、複雑な施工条件に対応できる管材として開発されました。

### 使途・特長

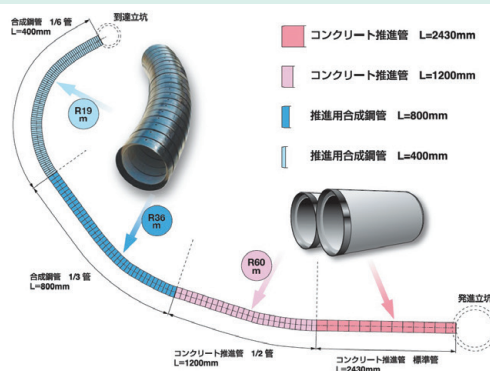
- 急曲線・大深度・長距離推進が可能
- 高水密性で雨水貯留管に適用可能
- 礫層等での管保護に有効
- 一般の推進管と接続可能

### 採用実績

使途	管径×長さ(mm)	施工延長(m)	土被り(m)	施工場所	施工年度
急曲線	Φ1650×0.80	126	3	大阪府	令和2年
急曲線	Φ3000×0.40、2.43	127	8	東京都	令和2年
大深度・高水圧	Φ2400×2.43	17	38	東京都	令和元年
内水圧・長距離	Φ800×2.43	521	5	三重県	令和2年
管保護	Φ3000×2.43	47	10	宮城県	令和2年
狭小立杭	Φ1500×0.60	18	5	福岡県	令和2年

採用実績数550件(令和2年度:19件)  
敷設総延長63km ※2021年3月現在

### 呼び径Φ2000管割図(例)



※短尺管は400m (1/6管) から1200mm (1/2管) まで規格化しています。



## 合成鋼管協会

日本ヒューム株式会社 ベルテクス株式会社 中川ヒューム管工業株式会社 日本ヴィクトリック株式会社(賛助会員)  
事務局 〒105-0004 東京都港区新橋5-33-11 日本ヒューム株式会社内

TEL: 03-3433-4114

FAX: 03-3436-3275